

# いぶりの交通安全

胆振の概況 2023



## ● 悲惨な交通事故を減らすために

一人ひとりが、「交通事故を起こさない、交通事故に遭わない」という意識を強く持ち続けていくことが大切です。事故の無い社会を築いていくため、車を運転するときは速度の出し過ぎによる危険性を認識し、歩行者に対し思いやりのある運転を心がけるよう、交通ルールの遵守や運転マナーの広報・啓発活動に取り組んでいます。

### 1 交通事故の発生状況

- 令和4年の胆振管内の交通事故発生状況は、発生件数、死者数及び傷者数のいずれも前年を下回りました。なお、死者数は北海道では115人で前年に比べ5人減少し、胆振管内では7人で前年に比べ7人減少しています。

#### ◎交通事故発生状況（胆振管内・北海道）

年	胆振管内			北海道		
	発生件数（件）	死者数（人）	傷者数（人）	発生件数（件）	死者数（人）	傷者数（人）
令和2年	624	15	721	7,898	144	9,043
令和3年	644	14	751	8,304	120	9,598
令和4年	571	7	682	8,457	115	9,785

・交通事故統計分析表

### 2 交通事故の主な特徴

- 令和4年の胆振管内の交通事故発生における第1当事者は20歳未満、20歳代及び65歳以上で約半数を占めます。なお、死者数は、40歳代、50歳代及び60歳～64歳で約7割を占めます。  
※ 第1当事者とは、最初に交通事故に関与した車両等の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者等をいいます。
- 事故類型は、発生件数、死者数及び傷者数いずれも車両相互が最も多く、次いで人対車両となっています。

#### ◎第1当事者年齢別事故状況（令和4年・胆振管内）

区分	年齢層	運転者							運転者以外	合計
		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳～64歳	65歳以上		
発生件数（件）	16	103	58	94	86	43	161	561	10	571
構成比（％）	2.8	18.0	10.2	16.5	15.1	7.5	28.2	98.2	1.8	100.0
死者数（人）	0	0	0	2	1	2	2	7	0	7
構成比（％）	0	0	0	28.6	14.3	28.6	28.6	100.0	0	100.0
傷者数（人）	20	132	65	121	102	50	182	672	10	682
構成比（％）	2.9	19.4	9.5	17.7	15.0	7.3	26.7	98.5	1.5	100.0

・交通事故統計分析表（構成比は、小数点第二位を四捨五入している）

#### ◎事故類型別発生状況（令和4年・胆振管内）

区分	類型	人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	踏切	合計
発生件数（件）		84	56	420	11	0	571
死者数（人）		2	0	4	1	0	7
傷者数（人）		85	57	529	11	0	682

・交通事故統計分析表

#### ◎交通事故発生状況（令和4年・胆振管内市町別）

市町	室蘭市	苫小牧市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	白老町	厚真町	洞爺湖町	安平町	むかわ町	合計
発生件数（件）	78	374	44	32	3	2	13	6	3	9	7	571
死者数（人）	2	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	7
傷者数（人）	92	451	57	33	2	2	15	7	3	12	8	682

・交通事故統計分析表